

数字でみる倉敷市役所

職員データ (令和7年4月1日現在)

職員数 **3,514**人 平均年齢 **42.2**歳 男女比 男性 **6:4** 女性 一般職1人当たりの月平均の時間外勤務時間 **13.7**時間/月 (令和6年度実績) ※一般職は係長級以下を対象

主な研修

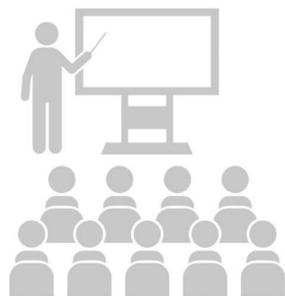
研修所研修 受講者数 延べ **3,993**人 (令和6年度実績)

- 基本研修** 新採用職員研修(※)、階層別研修・昇格者研修・キャリアデザイン研修 等
- 実務研修** SNS活用研修・ロジカルシンキング研修・ファシリテーション研修 等
- 特別研修** 働き方改革セミナー・人権問題理解セミナー 等

(※)新採用職員研修の詳細

- ・前期研修
- ・野外研修
- ・CS研修
- ・防災研修
- ・中期研修
- ・マナー研修
- ・外部講師研修
- ・文書作成研修
- ・指導の受け方研修
- ・チームビルディング研修
- ・タウンウォッチング研修
- ・フォローアップ研修

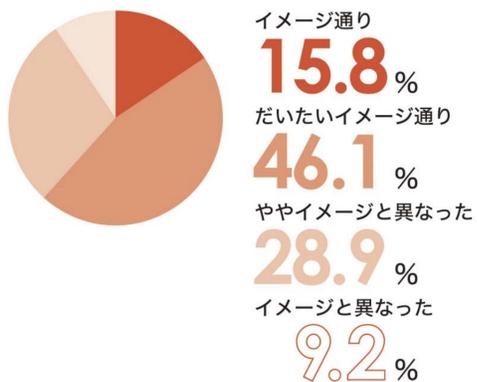
※上記以外にも、派遣研修や自己研修、職種・配属された職場ごとに様々な研修があります。



インターンシップ参加者アンケート結果 (令和7年度実施)

【募集期間】5月29日～6月18日 【実施部署】22部署 【実施期間】8月4日～9月26日 【参加人数】76名
インターンシップ期間は所属ごとに異なり、1日～5日の期間で実施。

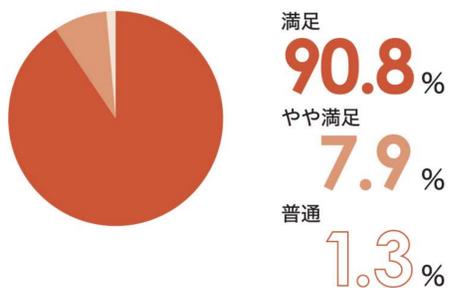
実習内容はイメージしていたものとギャップはありましたか？



イメージと異なった人の声

- 事務作業が多いと思っていたが、仕事は多岐にわたっていた。
- 外に出ることが多く、個人的には良かった。
- 見学だけだと思っていたが、実際に体験させてもらえてとても良い機会だった。
- 課によって仕事のあり方が結構異なること。
- 庁舎外に出ることが多かった。
- 事務をするのかと思ったら、思ったより現地に足を運んだ。

実習内容の満足度は？

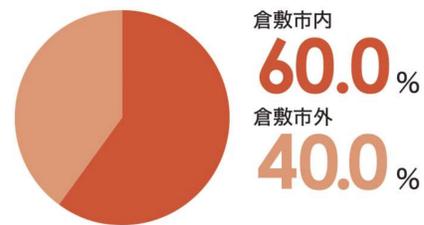


参加しての感想

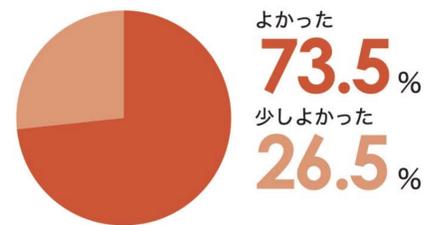
- 将来を考えるうえで非常に良い機会になりました。
- 職員の方が想像以上に気さくで優しく、とても充実したインターンシップになりました。
- 市役所の仕事は幅広く、私が今まで知らなかった様々な職業を知ることができました。
- レジュメを用いた説明等と、実際に体験できる活動をバランスよく今回経験できた点が良かったです。

新採用職員アンケート結果 (令和7年度実施)

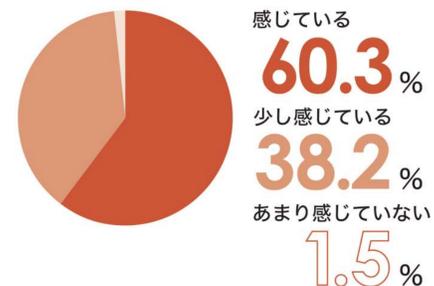
令和7年新採 市内、市外出身者



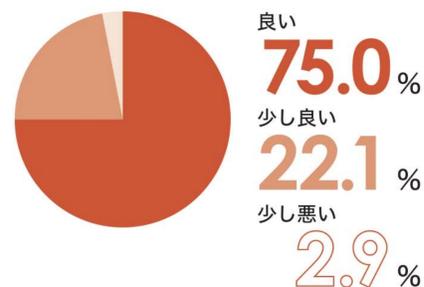
倉敷市職員になってよかったと思う？



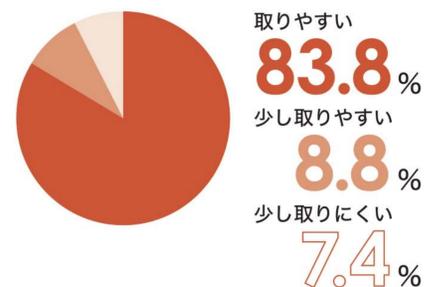
今の仕事にやりがいを感じている？



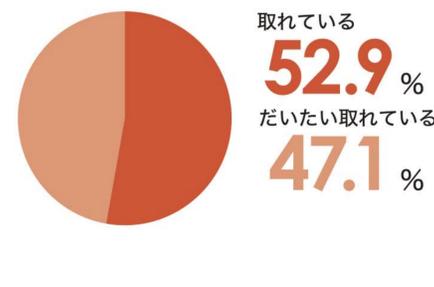
職場の雰囲気は良い？



休暇は取りやすい？



ワークライフバランスは取れている？

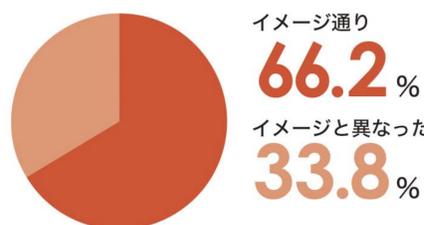


先輩の皆さんは、優しく困った時はすぐに助けてくださるし、プライベートの話もたくさんできます。

自身の生活の変化や私用などに合わせて休暇を取りやすく、とても働きやすい職場だと思います。

転職で倉敷市に入庁しましたが、様々な面(通勤時間や休暇の取りやすさ等)でワークライフバランスが取りやすい職場だと感じています。

倉敷市に入庁する前と後のギャップはありましたか？



イメージと異なった人の声

- 思っている以上に幅広い業務があるのだと感じた。
- 市役所は堅いイメージであったが、活気のあるイメージに変わった。
- 仕事の幅の広さに驚いています。多くの課に分かれているため、偏った仕事内容と思いきや、ほかの課同士の連携も多く、自分から学ぶ姿勢がないとなかなか大変な業務だと思いました。

事務職のイメージは庁内にずっといて、業務をこなす仕事だと思っていました。外に行って作業することもあり、そこにギャップを感じました。

もっと雰囲気が堅く、まじめで機械的で怖いところだと思っていたが、雰囲気は柔らかく、まじめだが市民に寄り添った対応をする場所だった。

庁舎外に出る機会が多いところ。

仕事をするうえで心がけていることはありますか？

住民や対象者に真摯に向き合い、丁寧な対応を心掛けている。また、上司や先輩へのタイムリーな報告・連絡・相談は大切にしている。

自分に与えられた仕事を責任をもって期限内に終わらせること。常に市職員ということ意識して仕事に臨むこと。

メモをして同じことを何度も聞かないようにしている。分からないことでもすぐに先輩に聞かず、自分で考えたり質問したりしてから聞くようにしている。

まずは一日の始まりである挨拶を大切にしています。

優先順位を考える。わからないことは聞く。

感謝の気持ちを忘れない。日々の業務は、多くの人の協力があることを忘れない。